

表 302 気管支ぜん息知識普及講演会

気管支ぜん息及びぜん息発症リスクのある児童をもつ保護者等を対象に、気管支ぜん息発症予防や健康回復に係る講演会を実施している。

テ ー マ	講 師	会 場	参 加 数
家庭と地域でアレルギー児を支えよう ～知っておきたい食物アレルギーの 知識と食事、エピペン®対応～	西間 三馨 日本アレルギー学会元理事長・ 国立病院機構福岡病院名誉院長 赤澤 晃 東京都立小児総合医療センター アレルギー科部長 長谷川 実穂 国立病院機構相模原病院臨床研究センター 管理栄養士	産業振興会館ホール 平成27年9月27日	180名
知っておきたい！食物アレルギーと ぜん息の、正しい知識と対処法 ～成長に合わせた関わり方～	津村 由紀 川崎市立川崎病院 小児科医長 上原 直子 横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター 保健師・小児アレルギーエドゥケーター	高津市民館 平成28年2月24日	48名

資料:環境保健課

表 303 成人ぜん息患者医療費受給者数

平成19年1月に施行した「川崎市成人ぜん息患者医療費助成条例」に基づき、本市に1年以上住所を有する20歳以上の気管支ぜん息患者を対象に、市内のぜん息患者の健康回復と福祉の増進を図ることを目的として医療費の一部を助成している。

	総 数			20～34歳			35～44歳			45～54歳			55～64歳			65歳以上		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成24年度	5,344	1,897	3,447	869	350	519	1,544	493	1,051	1,236	450	786	873	286	587	822	318	504
25	5,842	2,028	3,814	952	366	586	1,701	537	1,164	1,393	495	898	952	314	638	844	316	528
26	6,149	2,096	4,053	922	344	578	1,732	539	1,193	1,576	541	1,035	999	320	679	920	352	568
27	6,486	2,214	4,272	884	348	536	1,758	539	1,219	1,742	588	1,154	1,078	364	714	1,024	375	649
川 崎	312	116	196	37	14	23	66	26	40	79	22	57	67	25	42	63	29	34
大 師	263	89	174	34	13	21	65	22	43	67	15	52	50	21	29	47	18	29
田 島	202	70	132	25	12	13	45	18	27	47	17	30	40	10	30	45	13	32
幸	495	175	320	74	34	40	129	45	84	131	40	91	80	25	55	81	31	50
中 原	587	227	360	75	43	32	148	47	101	177	74	103	107	35	72	80	28	52
高 津	786	305	481	102	44	58	208	83	125	213	84	129	141	47	94	122	47	75
宮 前	1,260	428	832	148	68	80	336	105	231	358	120	238	211	68	143	207	67	140
多 摩	801	279	522	138	47	91	199	61	138	215	81	134	128	43	85	121	47	74
麻 生	1,780	525	1,255	251	73	178	562	132	430	455	135	320	254	90	164	258	95	163

注) 受給者数は各年度末(3月31日)現在

資料:環境保健課

§ 3 光化学スモッグ公害

光化学スモッグ公害による健康被害の防止を図るため、注意報等発令時の連絡体制を整備するとともに、健康被害者の発生時には被害状況の把握と健康被害者の救済を行う。注意報は、5月に1回、6月に1回、7月に5回、8月に2回、計9回発令されたが、警報及び重大緊急警報の発令はなかった。

また、健康被害の届出はなかった。

資料:環境保健課